

# 葬祭法要システム

*Solution Information*



株式  
会社

**福島情報処理センター**

# 1. システムの市場性と必要性

”葬祭業界”は現在非常に注目を集めている産業  
蓄積したデータを活用し、顧客の困り込みをする

## ①高齡化社会

21世紀のなかばには国民の3人に1人が65歳以上

## ②顧客ニーズの多様化

ライフサイクルの変化

## ③葬儀業界の競争激化

仏壇店、墓石店、生花店、ブライダル業など異業種の参入

## ①情報の共有化

営業担当者不在でも、バラツキのないサービスを実現

## ②情報の分析

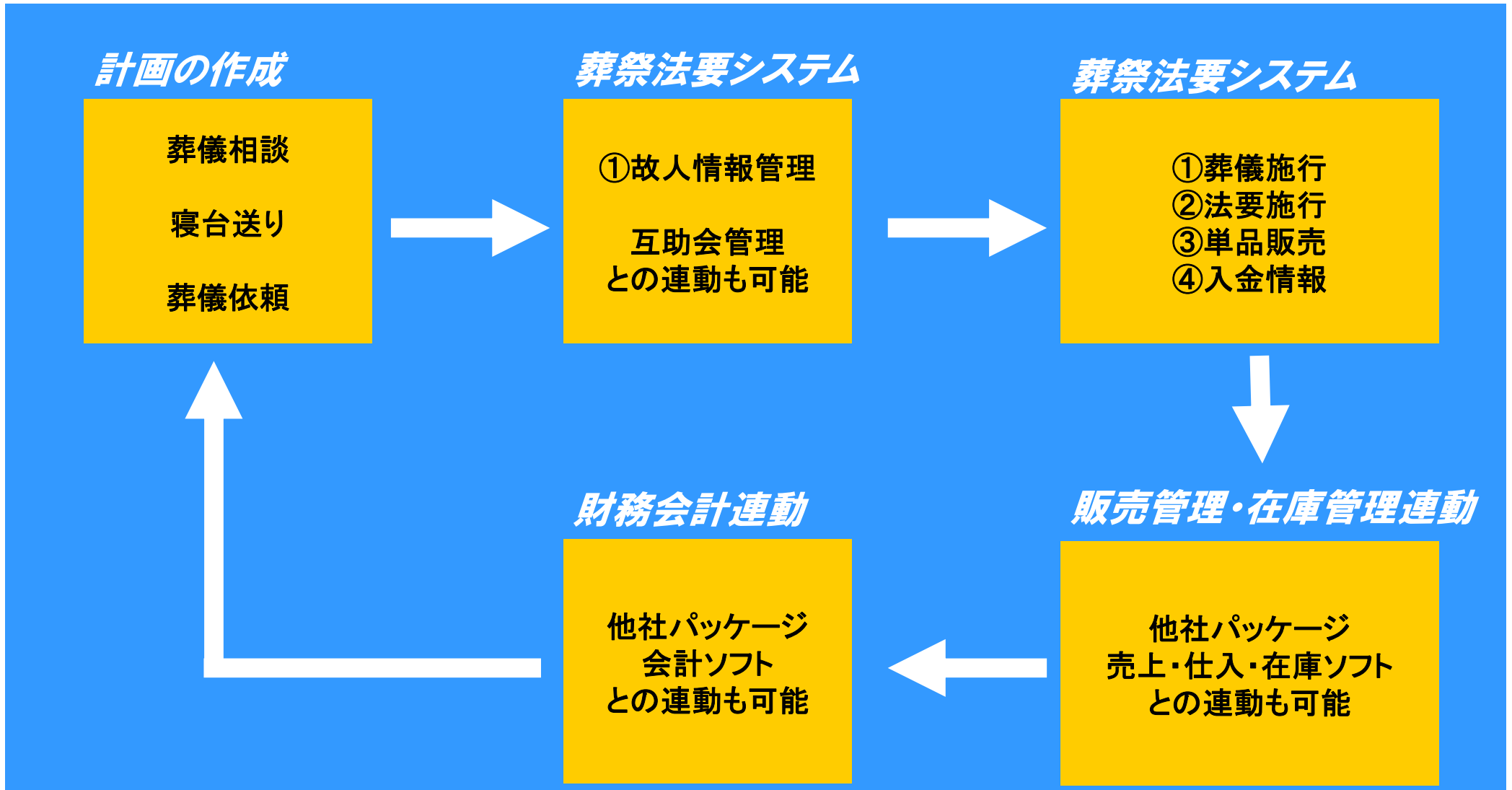
商品ニーズの把握

## ③積極的な営業展開

次回以降の法要施行獲得・リピーターの獲得



## 2. 業務フロー



### 3. 主なメニュー

故人情報  
管理

担当者別故人履歴一覧

葬儀処理

葬儀受付一覧表

葬儀受付情報

葬儀請求書

葬祭未請求一覧表

単品販売  
処理

単品販売一覧表

単品売上情報

単品請求書

法要処理

法要予定一覧

法要実施行程

法要請求書

法要未請求一覧表

入金処理

葬儀受付情報

単品売上情報

入金一覧表

# 4. 画面イメージ

【当家情報登録】当家登録により、故人のご家族の情報を管理します。

【個人情報管理】故人情報の管理・問い合わせや、葬儀式などの履歴管理を行うことができます。

【葬儀受付】葬儀受注、葬儀施行の登録・管理を行います。

【葬儀施行】葬儀施行商品の登録・管理を行います。

# 4. 画面イメージ

【法要予約】法要の登録・管理を行います。

【単品売上】単品商品の販売管理です。当家以外の花環等単品の販売の登録・管理を行います。

【法要施行】法要施行商品の登録・管理を行います。

【入金処理】入金を入力を効率的に行います。

## 5. システムの特長

### 当家情報及び故人情報の管理

故人情報で履歴を管理することにより、お客様への更なるサービスの向上と次の営業展開が図れます。

葬儀入力後には次の法要予定日を把握することができます。  
また、故人の家族を登録することによって一度ご利用頂いたお客様の世帯を把握でき営業活動にもご活用いただけます。

### 施行商品の迅速な入力

通常、葬祭施行時には膨大な量の施行商品が必要となり、それらすべての入力を行わなければなりません。

当システムでは事前にマスタメンテナンスで商品セットの基本パターンを登録しておく事により、葬祭・法要の商品登録時に一括で複数商品の入力が行えます。

商品セットの入力後に個別の商品を追加・削除できるので入力の手間が減らせます。



## 5. システムの特長

### 互助会システムとの連携

弊社製品である互助会システムとの連携を図り、お客様に対してきめ細かなサービスを実現できます。

互助会員の故人情報登録の場合、互助会データから住所などを読み込みをおこなえるため入力作業の軽減が図れます。

また、互助会費の後掛け金を葬儀請求書に印字することが可能となります。

今後開発の予定されている婚礼システムを合わせるとシステム連携によるERP化でさらなるデータの一元管理が図れます。

### 他社パッケージとの連動

当システムは、単体でも稼働可能ですが、さらに他社パッケージとの連携により、お客様においては販売管理や在庫管理、財務会計への連動を網羅したトータルシステムの実現が可能です。



## 5. システムの特長

### 導入前・導入後の安心サポート

- 不明な点があれば、「気軽に」・「いつでも」連絡をいただけるような対応を目指しています。
- 電話FAXでの対応はもちろん、リモートによる対応も可能で、迅速かつ的確に支援することが可能です。
- システム保守の一環として、定例打合せを実施して運用上の問題や改善点を把握し、システムの改良を行っていきます。
- システム及びネットワークのパフォーマンスを最良の状態に保つため、定期的な環境調査を実施。ウイルスチェックやファイアウォールのセキュリティチェックなども行います。また状況に応じた改善案の提案などを適宜に行っていきます。
- データベースの運用管理、定期的なパフォーマンスチェックなど安心してシステムをご使用して頂ける体制を取っております。

### トレーニングサービス

- 葬祭業務に精通したサポートエンジニアが一貫してお客様の説明及び支援にあたります。
- パソコン教育やネットワーク教育などもご要望に応じて実施してまいります。



### コンピュータ事情に合わせて最新のOS等にも対応

- 葬祭法要システムのプラットフォームは下記の通りです。  
対応OS: OSに依存しません。(Server Based Computing)  
対応RDBMS: ORACLE
- ※当社では、あらゆる環境でのテスト及びカスタマイズを積極的に行っております。

## 6. パートナー様との協業体制

### 「商材」

葬祭法要システム 福島情報処理センター  
互助会管理システム 福島情報処理センター

### 「商流」

エンドユーザー様 → パートナー様 → 福島情報処理センター

### 「価格」

葬祭法要システム 時価  
互助会管理システム 時価

### 「営業エリア」

パートナー様とのアライアンスにより全国対応



## 6. パートナー様との協業体制

パートナー様経由でご提案させていただく場合、営業窓口をパートナー様にご担当いただき、システムパッケージ導入及びカスタマイズ・運用保守を福島情報処理センターが行います。  
またパートナー様のSE育成することでSI費用をパートナー様の利益とすることが可能です。

エンドユーザー様



ご提案

営業窓口  
パートナー様



営業支援・技術担当  
福島情報処理センター



操作問い合わせ等

ヘルプデスク対応 ・ カスタマイズ対応

# Future Innovation Challenge

## *Solution Information*

### Total support of **IT operation**

エフアイシーは IT運用をトータルにサポート する  
ソリューション・パートナーです。

情報技術が普及した現代、多様なシステムとネットワークを駆使し、データをいかに活用することができるかが企業戦略の重要な要素として求められます。セキュリティと可用性という相反する要素を高いレベルで維持しながら、いかに企業体質を高めることができるか。そんな課題に対し、私達エフアイシーはお客様の立場に立ち、コンサルティングから運用支援まで一貫したサービスをご提供いたします。

私達はITソリューションパートナーとして、お客様とともに未来を創造してまいります。



株式会社 **福島情報処理センター**